

学校名 八潮市立大瀬小学校
所在地 八潮市大瀬三丁目9番地1
電話 048-995-9321

1 本校の概要

本校は、昭和52年に創立され、今年で43年目を迎える。学級数25学級、児童数738名の大規模校である。八潮駅から徒歩10分ほどの場所に位置し、近隣では、高層マンションや新住宅の建設が進み、生活環境が急激に変化してきている。本校の教育目標は「よい子の育成」であり、児童一人一人を大切に、知・徳・体のバランスの取れた児童の育成を目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書活動の充実を図り、読書好きな児童を育てる。

(2) 実践の概要

豊かな読書活動の推進と読書環境の整備を図り、読書好きな児童を育てる。

ア 読書マラソン

1年間で、低学年は100冊以上、高学年は1万ページ以上を目指して、読書マラソンに取り組んでいる。目標を達成した児童には、図書委員会より、賞状が渡される。また、学期毎に確認して、低学年は30冊以上、高学年は3000ページ以上読んだ児童には、しおりが渡される。

イ 読書月間の取組

① 縦割り読書

毎学期に一度、高学年の児童が低学年の児童に読み聞かせを行う「縦割り読書」を行っている。



② ブックウォーク

3週間で目標達成数（低学年20冊、高学年1500ページ）を目指し、読書に親しみながら読書量を増やすことを目的とする。目標達成した児童には、賞状が渡される。

③ 読書ビンゴ

3週間、様々なジャンルの本を読み、ビンゴを完成させる。いろいろな分野の本を読むことで、

読書の質を高めることを目的とする。

ウ 図書サポーターとの連携

月初めの月曜日に行われる「ミニお話し会」は、図書サポーターの方々と連携して行っている。

エ なかよしブック

市立図書館と連携して、全学級を対象に各学年に合ったブックトークや読み聞かせを行っている。

オ 読書タイム

毎週月曜日の朝の15分間を読書タイムとし、全校一斉に読書を行っている。

カ 子ども新聞コーナー

毎日、子ども新聞を掲示している他に、週に一度、朝日新聞の掲示をしている。（3学期からは、朝日新聞のみ掲示。）新聞は廊下掲示しているため、児童は気軽に新聞を読むことができる。



キ 読書活動優秀児童の表彰

1年を通して、意欲的に読書活動に取り組んだ児童（学年で一人）を年度末の全校朝会で表彰している。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

読書マラソンやなかよしブックなどの取組から読書好きな児童が増え、読書の習慣化が進んできている。読書マラソンの結果は、低・中学年の約6割以上の児童が、年間100冊の目標を達成している。

(2) 課題

高学年になるにつれ、休み時間に委員会活動や様々な行事の準備等があり、本を借りに図書室に来る児童が減少する。図書室を利用する頻度の個人差も大きい。そのため、読書マラソンカードの在り方を検討すると共に、読書記録カードによる読書傾向の振り返りを行い、進んで読書ができるよう働きかけが必要である。

(3) おわりに

今後とも、子供たちの興味・関心のある本を増やし、いつでも図書室に足を運んでもらえるように、読書に親しみやすい環境づくりを目指したい。